


令和2年⁴3月14日

収支報告書

千歳市議会議員 様

会派名 無所属
代表者 落野 章一 

千歳市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	200,000 円	
預 貯 金 利 子	0 円	
計	200,000 円	

2 支出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	93,492 円	
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	95,704 円	
会 議 費		
資 料 作 成 費	4,535 円	
資 料 購 入 費	6,200 円	
計	199,931 円	

※備考欄には主たる支出の内訳を記載すること。

3 残額 69 円

収入金額内訳書貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	1	収入金額	200,000 円
------	---	------	-----------

【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。

二 普通預金 1

年月日	取扱店	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)
1 29- 6-29		ご新規	*100	*100
2 29- 7-31		チトセキカイソウムカ	*200,000	*200,100
3 29-10- 4		銀印 *29,180		*170,920
4 29-10- 5		アトシヨウシ *27,648		*143,272
5 30- 3-30		*100		*143,172
6 30- 4-18			*648	*143,820
7 30- 4-18		アトシヨウシ *22,445		*121,375
8 30- 4-18		*121,375		*0
9 30- 4-27		チトセキカイソウムカ	*200,000	*200,000
10 30- 7-18		*6,200 (月利控除)		*193,800
11 31- 3-28		*4,495 (点字印刷)		*189,305
12 31- 4-16		*189,305 (産金)		*0
13 31- 4-25			*200,000	*200,000
14 1- 8- 8		*6,200 (月利控除)		*193,800
15 1- 8- 8		*50,332 (貯蓄案件)		*143,468
16 2- 1-28		*2,070 (点字印刷)		*141,398
17 2- 1-28		*45,372 (明A00 本710TR)		*96,026
18 2- 1-28		*30,420 (明A00)		*65,606
19 2- 1-28		*27,500 (社会保険料)		*38,106
20 2- 4-10		*35,572 (本710 TR 本710TR)		*2,534
21 2- 4-10		*2,465 (点字印刷)		*69
22				
23				
24				



・小切手等の証券類によるご入金
 摘要欄にお引き出しのできる予定日を表示いたします。
 お支払可能時刻は小切手等の種類によって異なりますので
 詳細は窓口にお問い合わせ下さい。

・取引店以外でお取引いただいたときには、
 取扱店欄に、取扱店番号を3桁の数字で
 表示いたします。

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	2	支出金額	6,200	円
		(貼付領収書金額合計)	6,200	円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。				

令和元年7月1日

領 収 書


千歳市議会議員 無所属 落野章一様

件名: 月刊『視覚障害—その研究と情報』定期購読料
(2019年度分)

下記の通り、正に領収致しました。

領収金額 **¥6,200 -**

社会福祉法人
視覚障害者支援総合センター
理事長 樽松 武男



〒167-0034
東京都杉並区桃井4-4-3
スカイコート西荻窪2
Tel : 03-5310-5051
Fax : 03-5310-5053
Mail : hensyu@siencenter.or.jp

品名・品番	数量	単価	金額
月刊『視覚障害』H31年度定期購読 371~382号(12冊) 点字版	1式(12冊)	6,200	6,200
合 計			¥6,200

以上

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	3	支出金額	16,792 円
		(貼付領収書金額合計)	16,792 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

領 収 書

領収書No. 0000190723
発行日 令和元年7月23日

千歳市議会議員無所属落野章一 様



東京都新宿区高田馬場1-9-23
東京都盲人福祉センター内
TEL 03-3208-0014
FAX 03-3208-0045

下記、正に領収いたしました。

金額	¥16,792
----	---------





No.	摘要	金額
1	同行援護ご利用料 2019年7月23日 10:40~18:40 8時間	¥15,792
2	事務手数料	¥1,000
	合計	¥16,792

備考	
----	--

令和元年度 政務活動費支出伝票 (交通費)

会派名 無所属

(2枚中 1枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 4	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名 (用務先)		月日
落野 章一 議員		防衛省		元年 7 月 23 日
				元年 7 月 23 日
		支出金額		受領年月日
		33,540 円		元年 8 月 8 日 

(交通費明細書)

旅行月日	出発地	到着地	項目 (用途)	費用	宿泊料	計	備考
7/23	新千歳 空港	羽田空 港	航空運賃 往復	32,220		32,220	
/	羽田空 港	市ヶ谷 駅	モノレール	660		660	
/	市ヶ谷 駅	羽田空 港	JR	660		660	
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
小計				33,540		33,540	
合計				33,540		33,540	

領収書等貼付用紙 (交通費)

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	4	支出金額	33,540 円	出発地	7/23 新千歳空港 (7/23 羽田空港)
		(貼付領収書金額合計)	33,540 円	到着地	7/23 羽田空港 (7/23 新千歳空港)

AIR DO

千歳市議会議員 領収書
無所属落野章一様

¥ 32,220 (税込)

印紙税申告納
付につき札幌中
税務署承認済

但し、旅客運賃料金として、
上記の金額正に領収致しました。

株式会社 AIR DO

- 2019年 7月23日 ADO 14便 札幌⇒東京
- 2019年 7月23日 ADO 35便 東京⇒札幌

購入日: 19-06-24 発行所: 札幌支店
発行日: 19-06-24 TKT: 1B1K79

本領収書は再発行不可となります。

端末番号: 87069 *54841

領収証

No. 015262

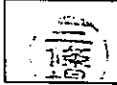
千歳市議会議員無所属落野章一様

金額 ¥660

但し(乗車券)定期券・回数券・チャージ代
その他()

上記の通り正に領収いたしました
2019年 7月23日

取扱者印



東京モノレール株式会社

発行箇所
 浜松町駅 羽田空港第1ビル駅
 羽田空港第2ビル駅 羽田空港国際線ビル駅
 ()

取扱印なきもの及び金額訂正のものは無効と致します

領収証

千歳市議会議員無所属落野章一様

2019年 7月23日

金660円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき札幌中
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
市ヶ谷301 No.000006



令和元年8月1日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 無所属
代表者 落野章一 (印)

次のとおり視察調査を行ったので(研修会に参加したので)(陳情・要請活動を行ったので)報告します。

議員名	落野章一
期間	令和元年7月23日から 元年7月23日まで 16時00分 から 16時40分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	防衛省 住所 東京都新宿区本村町5-1

視察調査内容・研修内容

- 視察調査目的(研修目的)(陳情・要請の目的)
千歳市の自衛隊体制強化を求める要望
- 視察調査先対応者(研修会講師)(陳情・要請先対応者)
航空幕僚監部 総務部長 荒木哲哉 様
陸上幕僚 副長 小野塚貴之 様
- 視察調査概要(研修概要)(陳情・要請概要)
千歳市の自衛隊体制強化を求める陳情
- 具体的な視察調査内容(研修内容)(陳情・要請内容)
自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する陳情
落野章一 様 には 要望書を手交した。
- 市政との関連性、市政の課題等について、本視察調査や本研修会をどのように生かしていくのか、又は、市政に反映させていくのか。
自衛隊及び自衛隊員が地域で活躍し、千歳市の経済活動及びコミュニティーの充実に資する。

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。


経理責任者確認印



令和元年7月12日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書


千歳市議会議員 様

会派名 無所属
 代表者 落野章一 

次のとおり視察調査を行うので（研修会に参加するので）（陳情・要請活動を行うので）届け出ます。

議員名	落野章一
期間	令和元年7月28日から令和元年7月28日まで 8時00分 から 21時00分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	防衛省 市谷 住所 東京都新宿区本村町5-1
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	防衛省 千歳市の自衛隊体制強化を求める要望
備考	別添1 行程表

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印


別添1

令和元年度千歳市の自衛隊体制強化を求める要望

日時 令和元年7月23日(火)

場所 防衛省 市役所

住所 東京都新宿区本町町5-1

参加者 無所属 落野章 (落野)

令和元年七月二十三日 (火)

自宅 8:00	→	新千歳空港	→	羽田空港	→	秋葉原駅	→	秋葉原駅	→	市谷駅	→	防衛省
自家用車		9:00発 ADO 航空賃 16,060円		10:35着 14便		東京 丸の内線		JR山手線		JR総武線		徒歩
→	→	市谷駅	→	秋葉原駅	→	秋葉原駅	→	秋葉原駅	→	新千歳空港	→	自宅 21:00
徒歩		JR総武線		JR山手線		東京 丸の内線		18:50発 ADO 35便 航空賃 16,600円		20:20着 自家用車		

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

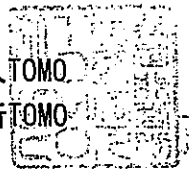
伝票番号	5	支出金額	12,432 円
		(貼付領収書金額合計)	12,432 円

領 収 書

請求書No. 0000191209
発行日 令和元年12月9日

千歳市議会議員無所属落野章一 様

特定非営利活動法人TOMO
居宅同行援護事業所TOMO



東京都新宿区高田馬場1-9-23
東京都盲人福祉センター内
TEL 03-3208-0014
FAX 03-3208-0045

下記、正に領収いたしました。

金額	¥12,432
----	---------





No.	摘要	金額
1	同行援護ご利用料	¥12,432
	2019年11月29日 9:30~15:30 6時間	
	合計	¥12,432

様式第2号

令和 元 年度 政務活動費支出伝票 (交通費)

会派名 無所属

(5 枚中 1 枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 6	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名 (用務先)		月日
落野 章一 議員		防衛省 目黒駐屯地教育訓練研究所		元年 11 月 28 日 ~ 元年 11 月 29 日
		支出金額		受領年月日
		32,940 円		2 年 1 月 28 日 

(交通費明細書)

旅行月日	出発地	到着地	項目 (用途)	費用	宿泊料	計	備考
11/28 ~ 11/29	新千歳空 港	羽田空港	航空賃 往復	22,420		22,420	
/28			西鉄イン 蒲田		9,500	9,500	
/29	蒲田駅	市ヶ谷駅	JR	400		400	
/	市ヶ谷駅	恵比寿駅	JR	160		160	
/	恵比寿駅	品川駅	JR	160		160	
/	品川駅	羽田空港	JR	300		300	
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
小計							
合計				23,440	9,500	32,940	

領収書等貼付用紙 (交通費)

(5 枚中 2 枚目)

伝票番号	6	支出金額	22,420 円	出発地	11/28 新千歳空港 (11/29 羽田空港)
		(貼付領収書金額合計)	22,420 円	到着地	11/28 羽田空港 (11/29 新千歳空港)

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

AIR DO

千歳市議会議員 領収書
無所属 落野章一 様

印紙税申告納
付につき札幌中
税務署承認済

¥ 22,420 (税込)

(消費税10%対象)

¥22,420(税込))

但し、旅客運賃料金として、上記の金額正に領収致しました。

株式会社 AIR DO

- | | | | |
|----------------|-----|------|-------|
| 1. 2019年11月28日 | ADO | 20 便 | 札幌⇒東京 |
| 2. 2019年11月29日 | ADO | 29 便 | 東京⇒札幌 |

購入日：19-10-29 発行所：札幌
発行日：19-10-29 端末番号：87070 *54852

本領収書は再発行不可となります。
TKT：QBNZ03

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙 (交通費)

(5 枚中 3 枚目)

伝票番号	6	支出金額	9,500 円	出発地	
		(貼付領収書金額合計)	9,500 円	到着地	
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。					

ご請求明細書 STATEMENT

お名前 村ノシヨウイチ 様

西鉄イン蒲田
NISHITETSU INN KAMATA
〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-49-5
7-49-5 Nishikamata, Ota-Ku, Tokyo JAPAN
TEL:03-3732-5454 FAX:03-3732-5466

お部屋番号 916 ご人数 1
ご到着 2019/11/28 ご出発 2019/11/29

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
11/28	宿泊料	916	9,500		1

ご請求金額 9,500 (内 消費税: 863)
(内 宿泊税等: 0)

発行番号 112802100456 P 1 1 2 A PA AL
19/11/28 15:56 172058

ご署名

領収書
お名前 千歳市議会議員 無所属 落野 章一 様

2019/11/28 112802100456

金額 ¥9,500-

但し ご宿泊代として

印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

上記金額正に領収致しました。

西鉄イン蒲田

領収書等貼付用紙 (交通費)

(5 枚中 4 枚目)

伝票番号	6	支出金額	720 円	出発地	蒲田駅
		(貼付領収書金額合計)	720 円	到着地	品川駅

領 収 証

千歳市議会委員 無所属 落野章一様

2019年11月29日

金400円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
蒲田301 No.000002



領 収 証

千葉市議会議員 無所属 落野章一様

2019年11月29日

金160円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
市ヶ谷301 No.000002



領 収 証

千歳市議会議員 無所属 落野章一様

2019年11月29日

金160円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
恵比寿301 No.000012



領収書等貼付用紙 (交通費)

(5 枚中 5 枚目)

伝票番号	6	支出金額	300 円	出発地	品川駅
		(貼付領収書金額合計)	300 円	到着地	羽田空港

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

甲(株)

領 収 証 No 323390

千歳市議会議員 無所属 落野 章 様

2019 年 11 月 29 日

五万円以上
収入印紙
貼 付

金額	300	円
----	-----	---

※金額を訂正したものの取扱者印なきものおよび複写でないものは無効といたします。

但 乗車券代金として

上記金額正に領収いたしました

京浜急行電鉄株式会社

品 用

取扱者



2×50 3,000冊 (田中納)

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

令和元年12月10日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名無所属
代表者 落野章一



次のとおり視察調査を行ったので（研修会に参加したので）（陳情・要請活動を行ったので）報告します。

議員名	落野章一
期間	令和元年11月28日から29日 28日 10時30分 から 29日 19時30分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	1. 防衛省 住所 東京都新宿区市谷本町町5-1 2. 目黒駐屯地自衛隊教育訓練研究本部 住所 東京都目黒区中目黒2-2-1

視察調査内容・研修内容 (別紙)

1 視察調査目的（研修目的）（陳情・要請の目的）
2 視察調査先対応者（研修会講師）（陳情・要請先対応者）
3 視察調査概要（研修概要）（陳情・要請概要）
4 具体的な視察調査内容（研修内容）（陳情・要請内容）
5 市政との関連性、市政の課題等について、本視察調査や本研修会をどのように生かしていくのか、又は、市政に反映させていくのか。

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

経理責任者確認印



要請・陳情活動内容

別紙

1. 防衛省に対する要望活動

11月29日(金) 11時30分～12時20分、防衛省A棟2F大会議室において、千歳市における自衛隊の体制強化を求め、期成会会長 山口千歳市長とともに市議会防衛議員17名と、荒木文博航空幕僚副長、渡辺孝一防衛大臣政務官、竹本竜司陸上幕僚副長に交して「千歳市における自衛隊の体制強化」と千歳市における「自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する」要望活動を行った。

別添 1. 千歳市の自衛隊体制強化を求める要望書

別添 2. 自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望書

2. 目黒駐屯地での視察研修

目黒駐屯地自衛隊教育訓練本部において自衛隊のこれからの教育訓練概要について説明を受けた。又、来年は千歳駐屯地にも、新編される予定の部隊についても説明を受けた。

3. 千歳市自衛隊の体制強化を強く要望する

そのことは人ほ増につなかり、千歳市の地域活動の活性化にもつなかりとの立場から、自衛隊体制強化を要望し、かつ自衛隊の教育訓練研究等の一端を学習することになった。これからの市議会としての活動に役立てたいと思ひました。

千歳市の自衛隊体制強化を求める

要 望 書

**千歳市における
自衛隊体制強化を求める千歳市議会議員**

千歳市の自衛隊体制強化を求める要望

千歳市には、陸上自衛隊東千歳駐屯地及び北千歳駐屯地と航空自衛隊千歳基地が所在しており、国内有数の自衛隊のまちとして、これまで国の防衛施策に積極的に協力しつつ、まちづくりにおいては自衛隊との共存共栄を図ってまいりました。

昨年12月に閣議決定された「平成31年度以降に係る防衛計画の大綱」とこれにもとづく「中期防衛力整備計画」では、陸上自衛隊の編成定数が15万9千人に維持され、「部隊の改編等にあたり地域の特性に配慮する」ことや「北海道をはじめとした良好な訓練環境を整備・活用する」との内容が明記されるなど、北海道が我が国の防衛政策にとって、重要な位置づけにあるということが改めて明示されました。

一方で、今後25大綱において示された、戦車及び火砲の削減が踏襲され、段階的に実行されていくものと思われませんが、千歳市には削減対象となる部隊が多く配備されており、これらの部隊及び隊員が減少することによって、地域の安全・安心確保や地域経済への深刻な影響が生じることを懸念しております。

つきましては、千歳市におきます自衛隊の体制が地域経済やまちづくりに与える影響について考慮いただき、次の事項について特段の配慮をいただきますよう要望いたします。

記

- 1 千歳市における自衛隊の体制維持・強化について
- 2 千歳市における自衛隊の充足率の向上について
- 3 地域住民の理解があり、優れた訓練環境に恵まれた千歳市への新編部隊等の配置について

令和元年11月29日

千歳市における自衛隊の体制強化を求める千歳市議会議員

代表 香月 正

(要望の理由)

千歳市には、陸上自衛隊東千歳駐屯地及び北千歳駐屯地と航空自衛隊千歳基地が所在しており、国内有数の自衛隊のまちとして、これまで国の防衛施策に積極的に協力しつつ、まちづくりにおいては自衛隊との共存共栄を図ってまいりました。

長年にわたり自衛隊を地域の立場で支えてきた私たちの活動が実り、昨年12月に閣議決定された「平成31年度以降に係る防衛計画の大綱」とこれにもとづく「中期防衛力整備計画」では、陸上自衛隊の編成定数が15万9千人に維持され、北海道の自衛隊の大幅な削減が回避されるとともに、「部隊の改編等にあたり地域の特性に配慮する」ことや「北海道をはじめとした良好な訓練環境を整備・活用する」との内容が明記されました。

このことは、北海道が我が国の防衛政策にとって重要な位置づけにあるということが、改めて示されたものであり、北海道の自衛隊の将来にとって大きな意味を持つものであります。

しかしながら、今後25大綱において示された、戦車及び火砲の削減が踏襲され、段階的に実行されていくものと思われませんが、千歳市には削減対象となる部隊が多く配備されており、これらの部隊が削減、縮小の対象となり、隊員が減少することに加えて、私たちが改善を求めている自衛隊の充足率が未だ大変低い状況にあると伺っていることなどから、北の守りや災害発生時の対応など、地域の安全・安心確保という面から住民の不安が増大するほか、地域経済にも深刻な影響が生じることを懸念しております。

つきましては、北海道における自衛隊の体制維持・強化及び千歳市における自衛隊の充足率の向上等に特段のご配慮をいただきますよう要望いたしますとともに、部隊の改編、新編部隊の配置にあたりましては、地域住民の理解が高く、優れた訓練環境に恵まれ、60年余りの長きにわたり自衛隊と共にまちづくりを進めて参りました千歳市に最大限のご配慮をお願いいたします。

【経緯】

大正15年10月、一寒村にすぎなかった千歳は、不毛の原野を切り開き、村民が一丸となって飛行場づくりに汗を流したのが、まちづくりの始まりであります。

その後、海軍航空隊飛行場として正式に認定され、終戦まで北方における海軍の最大拠点となっていました。

千歳市と自衛隊の関わりは、昭和25年に自衛隊の前身であります警察予備隊が駐屯することから、自衛隊と共存するまちづくりが始まり、当市に駐屯する自衛隊は時代の変遷とともに改編され、現在は、陸上自衛隊2駐屯地と、航空自衛隊1基地が所在しており、国防の一翼を担いながら60年余の長きにわたり、自衛隊と共存しながら発展してきたまちであります。

【現 状】

当市に所在する部隊は、我が国における北方の防衛拠点として機能するとともに、地域防災への任務などを通じて市民生活を守る大きな存在となっております。

また、自衛隊員数は約8,900人、家族と自衛隊OB含めると、人口の約25%を占めております。

更に、自衛隊駐屯地・基地の維持管理経費等、隊員の居住や消費活動、防衛施設周辺整備事業経費、さらには、隊員等の社会活動等により、市財政はもとより、地域経済の活性化、教育文化の振興などに大きく寄与しております。

千歳市は、新千歳空港などの国家的機能や多くの観光客が音連れる国立公園支笏湖などを抱えており、ひとたび災害が発生した場合には、国民の生命、財産をまもるためにも自衛隊の存在は不可欠であります。

【影 響】

当市は、人口約97,000人の小さな地方都市であります。国策である国防の一翼を担いつつ、都市施設の整備等を積極的に推進し、内外から住み良いまちとの評価を得ながら発展を続けてきたところであり、今後も、こうした歴史を踏まえ、自衛隊と共存共栄したまちづくりを基本姿勢として、当市が有するまちの特性を最大限に生かしながらまちづくりを進めていきたいと考えております。

当市に居住する自衛隊員は、一市民として地域で大きな役割を果たしており、地域経済や市民活動等、まちづくりを支える大きな力となっておりますことから、部隊の削減・縮小等に伴う隊員の減少は、地域経済の破綻、さらにはまちづくりの根底が覆される極めて重大な問題であります。

また、北海道は広大で周囲を海に囲まれております。大規模災害時において、生死を分けるターニングポイントは72時間と言われており、東日本大震災においては、発生後72時間以内に救助活動を実施できたのは地元の東北方面隊のみであったと言われております。発生後、全国から部隊が集結するには時間を要するため、住民の生命・財産を守るためには引き続き自衛隊が配備され、マンパワー確保のために陸上自衛隊の維持・拡充が必要であると考えます。

千歳市における自衛隊の体制強化を求める千歳市議会議員

No	氏 名	会 派
1	香月 正	自民党議員会
2	古川 昌俊	自民党議員会
3	坂野 智	自民党議員会
4	山崎 昌則	自民党議員会
5	岩満 順郎	自民党議員会
6	飯田 盛好	自民党議員会
7	松倉 美加	自民党議員会
8	末村 友幸	自民党議員会
9	岡部いづみ	自民党議員会
10	山口 康弘	自民党議員会
11	大山 益巳	自民党議員会
12	五十嵐 桂一	自民党議員会
13	宮原 伸哉	公明党議員団
14	仲山 正人	公明党議員団
15	平川 美由紀	公明党議員団
16	今野 正恵	公明党議員団
17	落野 章一	無所属

自衛隊と地域コミュニティとの連携に関する

要 望 書

**千歳市における
自衛隊体制強化を求める千歳市議会議員**

自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望

60年余という長きにわたり、自衛隊と共存共栄するまちづくりを進めてまいりました千歳市において、「平成31年度以降に係る防衛計画の大綱」に明記された「自衛隊と地域のコミュニティーとの連携」を促進するため、次の事項について、特段のご配慮をいただきますようご要望申し上げます。

記

- 1 千歳市の自衛隊における各種契約、発注等の地元事業者活用について

令和元年11月29日

千歳市における自衛隊の体制強化を求める千歳市議会議員

代表 香月 正

(要望の理由)

自衛隊が行う各種契約、発注等における事業者の選定は、原則として公募によるものとされておりますが、これまで各地において、自衛隊を支えてきた地元事業者を排し、全国展開する大手事業者が選定されるケースが増加しているとのことであります。

地元事業者は、自衛隊のまち千歳のまちづくりにとって重要な存在であるとともに、長い歴史の中で自衛隊の特性を十分に理解した上で部隊や隊員のニーズを的確に把握して要望に応えつつ、自衛隊の任務遂行や教育訓練、行事等多様な分野で自衛隊を支援してまいりました。

この結果、自衛隊の活動や隊員の生活に対する地域住民の理解は他の地域に比し極めて深く、自衛隊と共存共栄するまちづくりの基礎になっているものと認識しております。

また、地元事業者を積極的に活用していただくことで、地域の雇用の場が拡大され、隊員の家族や退職自衛官の雇用が促進されるなど、隊員の皆様の生活にとりましても安心して任務に邁進できる環境が整うものと考えております。

このように、地元事業者の活用は、地域のみならず、自衛隊及び隊員の皆様にとっても大きなメリットがあるものと考えておりますことから、今後、自衛隊が行う各種契約、発注等における事業者の選定におきましては、地元事業者等に対し、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。


千歳市における自衛隊の体制強化を求める千歳市議会議員

No	氏 名	会 派
1	香月 正	自民党議員会
2	古川 昌俊	自民党議員会
3	坂野 智	自民党議員会
4	山崎 昌則	自民党議員会
5	岩満 順郎	自民党議員会
6	飯田 盛好	自民党議員会
7	松倉 美加	自民党議員会
8	末村 友幸	自民党議員会
9	岡部いづみ	自民党議員会
10	山口 康弘	自民党議員会
11	大山 益巳	自民党議員会
12	五十嵐 桂一	自民党議員会
13	宮原 伸哉	公明党議員団
14	仲山 正人	公明党議員団
15	平川 美由紀	公明党議員団
16	今野 正恵	公明党議員団
17	落野 章一	無所属

令和元年 11月 5日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書


千歳市議会議員 様

会派名 無所属
代表者 落野章一 

次のとおり視察調査を行うので（研修会に参加するので）（陳情・要請活動を行うので）届け出ます。

議員名	落野章一
期間	令和元年 11月 28日から令和元年 11月 29日まで 28日 10時30分 から 29日 18時30分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	1. 防衛省 東京都新宿区市谷本町5-1 2. 陸上自衛隊教育訓練研究所 東京都目黒区中目黒 2-2-1
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	1. 自衛隊体制強化を求めし要望 (防衛事務次官、陸上幕僚長、航空幕僚長) 2. 陸上自衛隊教育訓練及び教育運用の研究調査
備考	別添1. 行程表

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印


行程表

- 11月28日(木) 自宅 → 新千歳空港
バス(自己負担)
新千歳空港 12:20 → 羽田空港 14:00 (AIRDO 20便)
航空料金(10,760円)
羽田空港 15:03 → 蒲田駅 15:37
バス(自己負担)
蒲田駅 15:37 → 西鉄イン蒲田(東京都大田区西蒲田7丁目49-5)
宿泊料金(9,500円)
- 11月29日(金) ホテル → 蒲田駅
徒歩
蒲田駅 8:00 → 市ヶ谷駅 8:38
JR運賃(400円)
市ヶ谷駅 → 防衛省
徒歩
- 陳情場所: 9:00 ~ 11:30 防衛省(東京都新宿区市谷本村町5-1)
- 防衛省 → 市ヶ谷駅
徒歩
市ヶ谷駅 11:50 → 恵比寿駅 12:10
JR運賃(170円)
恵比寿駅 → 陸上自衛隊目黒駐屯地教育訓練研究所(東京都目黒区中目黒2-2-1)
徒歩
- 研修会場: 13:00 ~ 14:30
- 恵比寿駅 14:46 → 羽田空港 15:24
JR・京急運賃(460円)
羽田空港 15:50 → 新千歳空港 17:20 (AIRDO 29便)
航空料金(11,660円)
新千歳空港 → 自宅
バス(自己負担)

金額概算 32,950円

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

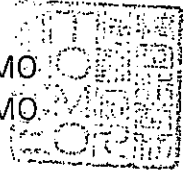
伝票番号	7	支出金額	29,612 円
		(貼付領収書金額合計)	29,612 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

領 収 書

請求書No. 0000200312
発行日 令和2年3月12日

千歳市議会議員無所属落野章一様

特定非営利活動法人TOMO
居宅同行援護事業所TOMO



東京都新宿区高田馬場1-9-23
東京都盲人福祉センター内
TE 03-3208-0014
FA 03-3208-0045

下記、正に領収いたしました。

金額	¥29,612
----	---------

No.	摘要	金額
1	同行援護ご利用料	¥29,612
	2020年02月12日 10:35~18:05 7.5時間	
	2020年02月13日 08:45~16:15 7.5時間	
	合計	¥29,612

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	8	支出金額	27,500 円
		(貼付領収書金額合計)	27,500 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領収証

千歳市議会議員無所属落野章一様

¥27,500円

但

第21回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として
2020年2月12日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 見谷ビル3F

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局







【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

令和 元 年度 政務活動費支出伝票 (交通費)

会派名 無所属

(2 枚中 1 枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 9	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名 (用務先)		月日
落野 章一 議員		「社会保障フォーラム」参加		2年 2月 12日
				2年 2月 13日
		支出金額		受領年月日
		30,420 円		2年 1月 28日
				

(交通費明細書)

旅行月日	出発地	到着地	項目 (用途)	費用	宿泊料	計	備考
2/12 ~ 2/13	新千歳 空港	羽田空 港	航空賃 往復	30,420		30,420	
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
小計							
合計				30,420		30,420	

領収書等貼付用紙 (交通費)

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	9	支出金額	30,420 円	出発地	2/12 新千歳空港 (2/13 羽田空港)
		(貼付領収書金額合計)	30,420 円	到着地	2/12 羽田空港 (2/13 新千歳空港)

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

AIRDO

千歳市議会議員 領収書
無所属 落野孝一 様

印紙税申告納
付につき札幌中
税務署承認済

¥ 30,420 (税込)

(消費税10%対象)

¥30,420 (税込)

但し、旅客運賃料金として、上記の金額正に領収致しました。

株式会社AIRDO

- | | | | |
|----------------|-----|------|-------|
| 1. 2020年 2月12日 | ADO | 14 便 | 札幌⇒東京 |
| 2. 2020年 2月13日 | ADO | 31 便 | 東京⇒札幌 |

購入日：20-01-21 発行所：札幌ADJ
発行日：20-01-21 端末番号：87070 *54840

本領収書は再発行不可となります。
TKT：KCOW91





【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

往路料金 (ADO14 便)、復路料金 (ADO29 便) 28,728 円

令和 元 年度 政務活動費支出伝票 (交通費)

会派名 _____

(4 枚中 1 枚目)

代表者 	経理 責任者 	取扱者 	伝票番号 10	支出区分 <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費
議員名		用務名 (用務先)		月日
落野 章一 議員		「社会保障フォーラム」参加		2年 2月 12日
				2年 2月 13日
			支出金額	受領年月日
			5,960 円	2年 4月 10日
				

(交通費明細書)


旅行月日	出発地	到着地	項目 (用途)	費用	宿泊料	計	備考
2/12	羽田空 港	浜松町	モノレール	500		500	
/	浜松町	有楽町	JR	140		140	
/			戸山サンラ イズ		4,500	4,500	
2/13	飯田橋	銀座一 丁目	地下鉄	180		180	
/	有楽町	浜松町	JR	140		140	
/	浜松町	羽田空 港	モノレール	500		500	
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							
小計							
合計				1,460	4,500	5,960	

領収書等貼付用紙 (交通費)

(4 枚中 2 枚目)

伝票番号	10	支出金額	640 円	出発地	羽田空港
		(貼付領収書金額合計)	640 円	到着地	有楽町

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。



領 収 証

No. 022479

千歳市議会議員無所属 落野章一 殿

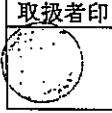
金額						¥ 500
----	--	--	--	--	--	-------

但 乗車券) 定期券・回数券・チャージ代
その他 ()

上記の通り正に領収いたしました
2020年2月12日

東京モノレール株式会社

発行箇所
 浜松町駅 羽田空港第1ビル駅
 羽田空港第2ビル駅 羽田空港国際線ビル駅
 ()

取扱者印 

取扱印なきもの及び金額訂正のものは無効と致します

領 収 証

2020年 2月12日

千歳市議会議員無所属落野章一 様

金140円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
浜松町802 No.000020



【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙 (交通費)

(4 枚中 3 枚目)

伝票番号	10	支出金額	320 円	出発地	飯田橋
		(貼付領収書金額合計)	320 円	到着地	浜松町

領 収 証

冊
甲 No.098-39

千歳市議会議員無所属 様

2020 年 2 月 13 日

落野章一

金額		百万		千	1	8	0	円
----	--	----	--	---	---	---	---	---

5万円以上
印紙貼付
(クレジット除く)

印

上記正に領収致しました。

種別	旅客運賃				不足運賃	一日券	チャージ	その他
	普通	定期	回数	団体				
員数	2							

収受区間等

飯田橋 → 銀座一丁目

取扱者

三瓶

 東京地下鉄株式会社

飯 田 橋 駅

有楽町 → 浜松町

領 収 証

2020年 2月13日

千歳市議会議員 無所属 落野章一 様

金 140 円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
有楽町311 No.000008

福留

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙 (交通費)

(4 枚中 4 枚目)

伝票番号	10	支出金額	5,000 円	出発地	浜松町
		(貼付領収書金額合計)	5,000 円	到着地	羽田空港

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

No. 1341

領 収 証

当センターは
民法第34条に
よる公益法人
につき収益入
紙につき収入
紙を貼付せず
印

金 4,500-

但 宿泊代として

上記の金額領収いたしました
消費税は第二種社会福祉事業につき非課税

令和2年2月14日

千歳市議会議員

無所属 落野章一様

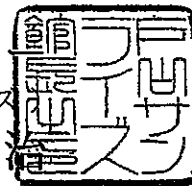
〒162-0052

東京都新宿区戸山1丁目22-1

全国障害者総合福祉センター

(戸山サンライズ)

館長 福母 淳



浜松町 → 羽田空港第2ビル

領 収 証

No. 023438

千歳市議会議員 落野章一様

金額 5,000

但 乗車券・定期券・回数券・チャージ代
その他 ()

上記の通り正に領収いたしました
2020年2月13日

取扱者印

東京モノレール株式会社

発行箇所
 浜松町駅 羽田空港第1ビル駅
 羽田空港第2ビル駅 羽田空港国際線ビル駅
 ()


【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合

取扱印なきもの及び金額訂正のものは無効と致します

令和2年2月25日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加報告書

千歳市議会議長 様

会派名 無所属
代表者 落野章一 

次のとおり視察調査を行ったので（研修会に参加したので）、（陳情・要請活動を行ったので）報告します。


議員名	無所属 落野章一
期間	令和2年2月12日から令和2年2月14日まで 午前12時30分から午後14時30分まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	研修会場 東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aコビル3階 ビジョンセンター 東京都築町

視察調査内容・研修内容 別紙

<p>1 視察調査目的（研修目的）（陳情・要請の目的）</p> <p>2 視察調査先対応者（研修会講師）（陳情・要請先対応者）</p> <p>3 視察調査概要（研修概要）（陳情・要請概要）</p> <p>4 具体的な視察調査内容（研修内容）（陳情・要請内容）</p> <p>5 市政との関連性、市政の課題等について、本視察調査や本研修会をどのように生かしていくのか、又は、市政に反映させていくのか。</p>

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

経理責任者確認印



1. 研修目的

- 令和時代の社会保障のあり方を研修する
 人生100年時代といわれる中、医療、介護、福祉、年金などの
 社会保障全般に渡り持続可能な制度の構築について
 研修することを目的とした。

2. 研修会講師

鈴木俊彦 厚生労働省事務次官
 渡辺由美子 " 子ども家庭局長
 伊原和人 " 政策統括官
 八神敦雄 " 審議官(担当 診療報酬改定・医療介護連携)
 菊池馨実 早稲田大学法学学術副院長、教授博士(法学)

3. 研修概要

- ・「社会保障の深題と展望 ～2040年を見据えて～」
- ・子ども家庭行政をめぐる最近の動向と今後の展望について～待機児童対策と児童虐待防止対策を中心に～
- ・地域共生と就職氷河期世代支援
- ・2020年度診療報酬改定とこれからの医療
- ・社会保障再考～〈地域〉で支える～

4. 研修内容

- ① 人口構造と社会構造の変化
 - ・2040年を展望した社会保障のロジック作り
 - ・全世代型社会保障の読み解き方
 - ・社会保障改革「次の一手」を考へる～地域共生社会の実現に向けて～
- ② 少子化の進行と人口減少社会の到来
 - ・子育て安心プランの推進
 - ・児童虐待防止対策の推進
 - ・妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援
- ③ 2040年の光と見据えと「少子化対策」が最重要
 - ・地域共生社会とは「地域において誰も孤立させないこと」(はらひの?)
 - ・就職氷河期世代への支援について
 - ・市町村によるひきこもりの支援の事例(山口県宇部市、岡山県総社市)
- ④ 2040年に向けての社会保障の課題
 - ・診療報酬改定「なぜ」のもの
 - ・働き方改革支援(母親)
 - ・これからの医療

⑤. 社会保障制度の改革動向

- ・ 社会保障の持続可能性・理念的基盤・変容・市民的基盤
- ・ 相談支援の体制整備に向けて
- ・ 地域を活性化するには？ 福岡市の事例で住民の自主(自力)・自律で地域社会を構築する。

5. 市政と関連して、市政の課題等について、本研究会をとおしては生かしていくのか、又は市政に反映させていくのか、厚労省の政策を中心として推進していきの最もタイムリーな講演であり又、地域の社会保障を先進的に研究している講議であった。人口増を喫緊の課題とする千歳市の子育てを始めてあり保健福祉・子ども福祉・医療の諸施策に反映させている。

PROGRAM 第21回 地方から考える「社会保障フォーラム」

2/12 (水) 1日目

- 12:00~ 受付開始
- 12:30~ 開講の挨拶、オリエンテーション
- 12:45~13:45 **講義1**「社会保障改革の展望 ～2040年を見据えて～」
鈴木 俊彦氏 厚生労働事務次官
- 13:45~14:15 討議 (30分間)
- 14:15~14:25 休憩 (10分間)
- 14:25~15:25 **講義2**「子どもを巡る諸問題(児童虐待、子どもの貧困、犯罪被害、見守り、子ども食堂等)」
渡辺 由美子氏 厚生労働省子ども家庭局長
- 15:25~15:55 討議 (30分間)
- 15:55~16:05 休憩 (10分間)
- 16:05~17:05 **講義3**「地域共生と就職氷河期世代への支援」
伊原 和人氏 厚生労働省政策統括官
- 17:05~17:35 討議 (30分間)
- 17:35~ 情報交換会 ※講師のご参加者はオリエンテーションにて告知します。
- 18:30 終了

2/13 (木) 2日目

- 9:30~ 受付開始 「2020年度診療報酬改定とこれからの医療」
- 10:00~11:00 **講義1**「地域における医療と介護の連携」(仮)
厚生労働省ご担当者調整中 (決まり次第、<http://tirare.jp/>に掲載いたします)
- 11:00~11:30 討議 (30分間)
- 11:30~12:30 昼休み (60分間)
※12:20~12:30 **ランチブレイクセミナー** (株)社会保険出版社 間宮 将人氏「地方自治体における地域包括ケアシステムの取組」
- 12:30~12:50 **聴いてトクする 社会保障** 「国民健康保険の都道府県単位化 — 保険料の平準化は進むか」
(株)社会保険研究所 谷野 浩太郎氏
- 12:50~13:00 休憩 (10分間)
- 13:00~14:00 **講義2**「社会保障再考 — 〈地域〉で支える」
菊池 馨実氏 早稲田大学法学学術院副学術院長 法学研究科長 教授/博士(法学)
- 14:00~14:30 討議 (30分間)
- 14:30~ 終了の挨拶 次回開催のお知らせ
- 14:35 終了


令和 2年 / 月 24日

視察調査、研修会、陳情・要請活動参加計画書

千歳市議会議長 様

会派名 無所属

代表者

落野章一 

次のとおり視察調査を行うので（研修会に参加するので）（陳情・要請活動を行うので）届け出ます。

議員名	無所属 落野章一
期間	令和 2年 2月 12日から令和 2年 2月 13日まで 7:12時 30分 から 14時 35分 まで
用務先 (視察先又は研修会場又は陳情・要請先)	研修会場 東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階 ビジョンセンター東京有楽町
内容 (視察調査内容、研修内容、陳情・要請内容等)	<p>少子高齢化はますます進行していき、児童虐待や子どもの貧困、子ども食堂等児童の問題、一方高齢者の介護と医療の問題があります。医療ではそれと支える国民健康保険の削減も重要です。高齢者の介護の問題は先の児童の問題とともに、地域で支える問題でもあります。そして、働く世代では就職氷河期の課題があります。人口増と喫緊の課題とあり本市にとって、これらのことと学習し、市政の一端にでも生かしたいと思い、この機会にフォーラムに参加致します。以下の5講義を受講します。</p> <p>①「社会保障改革の展望 ～2020年を見据えて～」 ②「子どもと巡る諸問題(児童虐待、子どもの貧困、犯罪被害、見守り子ども食堂等)」 ③「地域共生と就職氷河期世代への支援」 ④「地域における医療と介護の連携」 ⑤「社会保障再考一(地域で支える)」</p>
備考	⑥資料・行程表添付

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印



行程表

2月12日(水) 自宅 → 新千歳空港
自家用車
新千歳空港 9:00 → 羽田空港 10:35 (AIRDO 14便)
航空料金 (15,860円)
羽田空港 11:00 → 浜松町駅 11:24
モノレール (500円)
浜松町駅 11:38 → 有楽町駅 11:42
JR (140円)
有楽町駅 11:50 → 会場
徒歩

研修 (東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階) 12:30~18:30

会場 18:35 → 銀座1丁目 18:43 → 飯田橋駅 → 若松河田駅 19:09
都営地下鉄 (280円)
若松河田駅 → 戸山サンライズ (東京都新宿区戸山1丁目2番1号)
徒歩 宿泊料金 (4,500円)

2月13日(木) ホテル → 若松河田駅
徒歩
若松河田駅 8:30 → 飯田橋駅 → 銀座1丁目 8:58
都営地下鉄 (280円)
銀座1丁目 → 会場
徒歩

研修 (東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階) 9:30~14:35

会場 14:55 → 有楽町駅 15:05
徒歩
有楽町駅 15:11 → 浜松町駅 15:15
JR運賃 (140円)
浜松町駅 15:40 → 羽田空港 16:05
モノレール (500円)
羽田空港 17:45 → 新千歳空港 19:15 (AIRDO 31便)
航空料金 (14,560円)
新千歳空港 → 自宅
バス (自己負担)、徒歩

金額概算 36,760円

第

21回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新政策動向をつかむ /
セミナー開催のご案内



平成の時代が幕を閉じて、令和の時代が始まりました。
令和の時代の社会保障はどうあるべきなのでしょう。
人生100年時代の到来を見据えながら、全世代を支えていくための、
医療、介護、福祉、年金などの、社会保障全般に渡る持続可能な制度の
構築について、一緒に考えてみませんか。
皆様のご参加を心からお待ちしております。

講演予定講師・テーマ



鈴木 俊彦氏 厚生労働事務次官
「社会保障改革の展望 ～2040年を見据えて～」

渡辺 由美子氏 厚生労働省子ども家庭局長
「子どもを巡る諸問題（児童虐待、子どもの貧困、犯罪被害、
見守り、子ども食堂等）」

伊原 和人氏 厚生労働省政策統括官
「地域共生と就職氷河期世代への支援」

菊池 馨実氏 早稲田大学法学学術院副学術院長
法学研究科長 教授 / 博士 (法学)
「社会保障再考—〈地域〉で支える」

※第20回 地方から考える「社会保障フォーラム」
セミナーの様子

日時 **2020年2月12日(水)、13日(木)**

参加費 2月5日(水)までに27,500円(消費税込み)をお振込みください

会場 (貸会議室)ヒシオンセンター 東京有楽町 〒104-0061 東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階

定員

100名

定員になり次第
締切

<主催>

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3F 社保研ティラーレ内
TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

<協力>

(株)社会保険研究所 / 年友企画(株) / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	11	支出金額	2,070 円
		(貼付領収書金額合計)	2,070 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

領収証

千歳市議会議員 無所属 落野章一 様

No. _____

金額

¥ 2 0 7 0

収入
印紙

内訳

但 点字印刷利用料として

現金

1 年 10 月 3 日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

社会福祉法人 千歳市社会福祉協議会
会長 力 示 武 文

消費税額等(%)

コクヨ、ウケ-690

係印



【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	12	支出金額	2,465 円
		(貼付領収書金額合計)	2,465 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領収証

千歳市議会議員 無所属
落野 章一 様

No. 24

金額	¥	2	4	6	5	
----	---	---	---	---	---	--

収入
印紙

内訳
現金 /
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但 点字印刷利用料として
2年 3月 17日 上記正に領収いたしました

社会福祉法人 千歳市社会福祉協議会
会長 力 示 武 文



コクヨ ウケ-690

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。